

パラ馬場馬術競技 GI チーム テスト 2017

時間 5'00"(参考時間) 馬場 20m×40m

競技会名

日付

審判員名

審判員位置

出番順 競技者名 所属 馬名

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	A X 中間常歩で入場 停止—不動—敬礼 中間常歩で発進	10					常歩・停止・移行の質、真直性、コンタクトと項の位置	
2.	XG GH 中央線を進み 左へ半巻乗り(直径10m)	10					修正、中央線での真直性の後のバランスとベンド、半巻乗りの形とサイズ	
3.	HX XD 斜線上へ 中央線上へ	10					修正、真直性、4ビートの維持、活発さ	
4.	D DA 右へ巻乗り(直径8m) 中央線上へ	10			2		修正、リズムと活発さの維持、流暢さ、バランス、ベンド、巻乗りのサイズと形	
5.	A AF FX 左手前蹄跡へ入る 中間常歩 斜線上へ	10					修正、常歩の質、背の柔軟、回転でのバランス、リズムと活発さの維持	
6.	XG GM 中央線上へ 右へ半巻乗り(直径10m)	10					修正、中央線上での真直性の後のバランスとベンド、半巻乗りの形とサイズ	
7.	MX XD 斜線上へ 中央線上へ	10					修正、真直性、4ビートの維持、活発さ	
8.	D DA 左へ巻乗り(直径8m) 中央線上へ	10			2		修正、リズムと活発さの維持、流暢さ、バランス、ベンド、巻乗りのサイズと形	
9.	A AKE E EX 右手前蹄跡へ 中間常歩 右へ回転 中間常歩	10					修正、常歩の質、バランス、活発さ、真直性、回転でのベンド	
10.	X 停止—5秒間の不動 中間常歩で発進	10			2		停止への移行、停止からの発進、停止の質、不動、正確な時間	
11.	XB B BMC 中間常歩 左へ回転 中間常歩	10					修正、常歩の質、バランス、活発さ、回転でのベンド、真直性	
12.	CA 3湾曲蛇乗り、(各湾曲の頂点は中央線より左右いずれか5m)左手前で終える	10			2		常歩の修正と質、バランス、ベンド、ループのサイズと形、スムーズな方向転換、コンタクト	
13.	AB 中間常歩	10					常歩の修正と質、活発さ、コンタクト	
14.	BE E 左へ半輪乗り(直径20m)手綱を伸ばして馬体をストレッチさせる 中間常歩	10					修正、リズムと活発さの維持、リラクゼーション、頸の前下方へのストレッチ、コンタクトを失わない程度での歩幅とフレームの伸展	
15.	EKA BとEでの移行 中間常歩	10					ゆるやかな前下方へのハミを受けたストレッチ、歩幅とフレームの伸展と収縮、4ビートの維持、抵抗なく手綱を再び取る	

パラ馬場馬術競技 GI チームテスト 2017

出番順 競技者名 所属 馬名

順序		運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
16.	AG	中央線上へ	10			2		整正、常歩の質、真直性、バランス、コンタクト	
17.	G	停止—不動—敬礼	10					停止への移行とバランス、真直性、コンタクトと項の位置	
		Aから手綱を伸ばした常歩で退場							
計			220						

総合観察

- 1.ペース(自由自在に变じ、かつ整正であること)
- 2.活発さ(馬の前進意欲、弾発のある運歩、背の柔軟性、後駆のエンゲージメント)
- 3.従順性(集中力、自信に満ちた演技力・運動の調和、軽快性および無理のなさ、真直性、ハミ受けと前肢の軽快性)
- 4.騎手の馬術的理解力と技術力、正確さ

10			1		総合観察所見
10			1		
10			2		
10			2		
280					
合計					最終得点率%

減点・ペナルティポイント

経路違反(第8430条3.1を参照)は減点対象

1回目 = 0.5%減

2回目 = 1.0%減

3回目 = 失権

その他の違反は1回ごとに2点減 第8430条3.2を参照

審判員署名

JRAD 2017年 1月 1日施行

JRAD 2017年 6月15日更新